

トヨタ純正

サイドバイザー

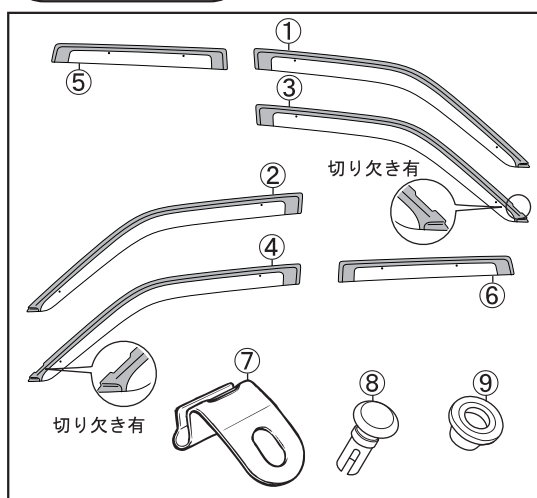
取付要領書

このたびは、トヨタ純正サイドバイザーをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、サイドバイザーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しい取り付けを行ってください。

品 番

0 8 1 6 2 - 5 2 2 6 0 (標準仕様) 0 8 1 6 2 - 5 2 2 7 0 (寒冷地仕様)

構成部品



補給部品

No	品 名	品 番	個 数
①	サイドバイザー	RH 0 8 1 6 3 - 5 2 2 6 1	①、⑦×2、⑧×2、⑨×2
②	(フロント・標準仕様)	LH 0 8 1 6 3 - 5 2 2 6 2	②、⑦×2、⑧×2、⑨×2
③	サイドバイザー	RH 0 8 1 6 3 - 5 2 2 7 1	③、⑦×2、⑧×2、⑨×2
④	(フロント・寒冷地仕様)	LH 0 8 1 6 3 - 5 2 2 7 2	④、⑦×2、⑧×2、⑨×2
⑤	サイドバイザー	RH 0 8 1 6 3 - 5 2 2 6 5	⑤、⑦×2、⑧×2、⑨×2
⑥	(リヤ)	LH 0 8 1 6 3 - 5 2 2 6 6	⑥、⑦×2、⑧×2、⑨×2
⑦	ブラケット	0 8 1 6 3 - 0 2 5 0 0	8
⑧	リベット		8
⑨	キャップ		8

取り付けに必要な工具等

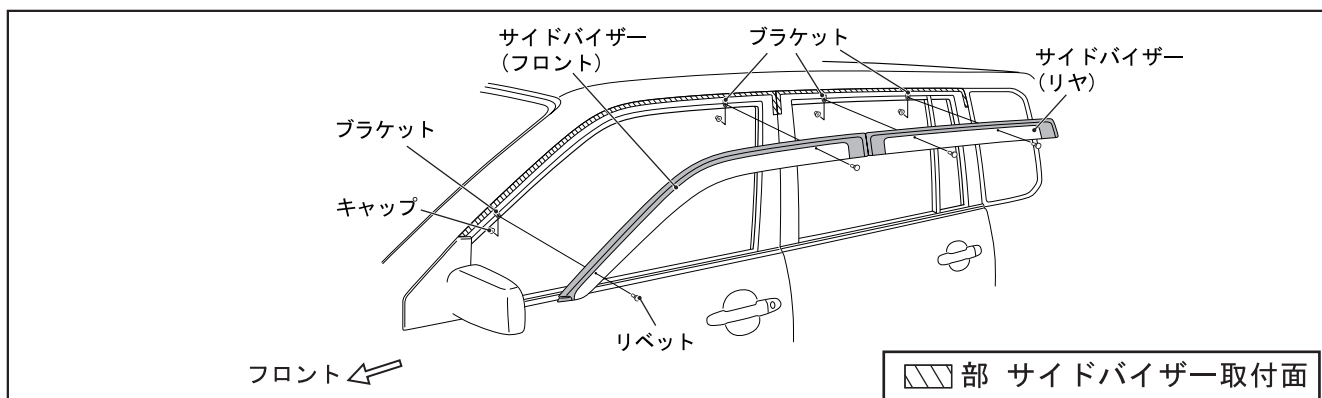
ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール(IPA)純度100%推奨】ドライヤー、スケール、マスキングテープ
水性ペン

取り付け時の注意事項

この取付要領書では安全な作業をしていただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。
▲ 注意 … 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたりする等の恐れがあることを記載しています。
■ 注意 … 注意事項を守らないと車両や装備品が破損する等の恐れがあることを記載しています。
🔧 アドバイス … スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

(1) 脱脂剤等を使用される場合は、火気に十分注意してください。

取付概要

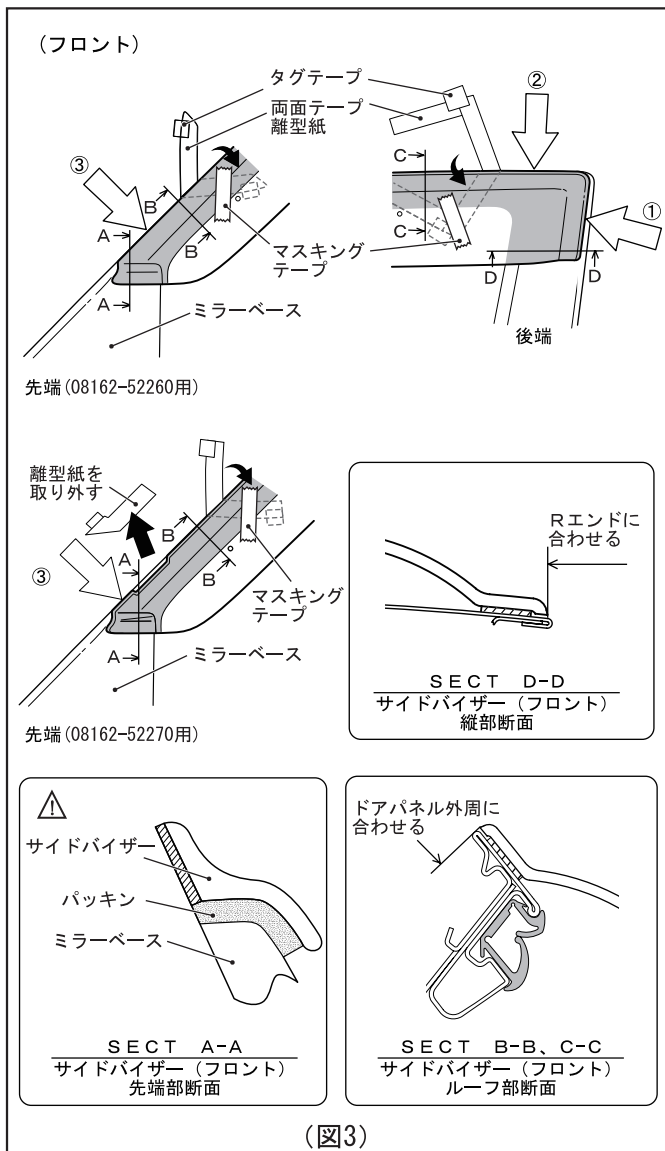
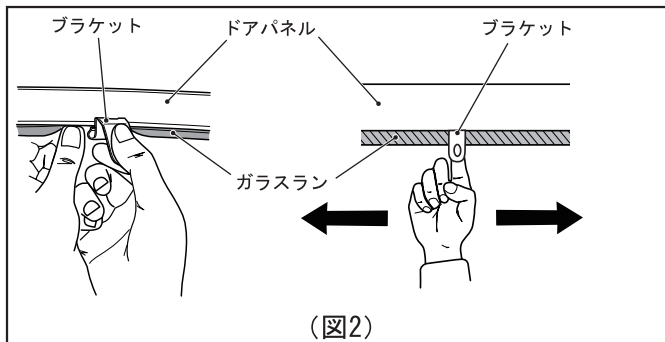
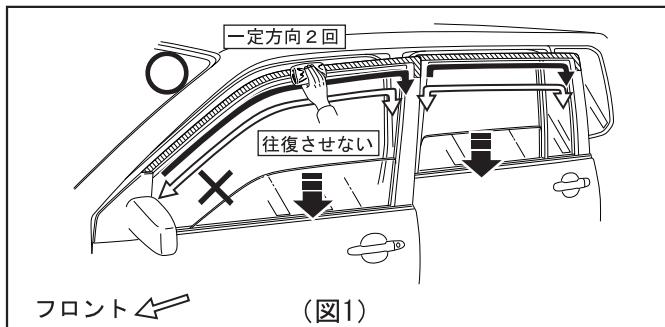


取付要領



アドバイス

本取付要領は左側を示します。右側も同様に行ってください。



・取付面の拭き取り

- (1) ドアを開け、窓ガラスを下げる。(図1)
- (2) サイドバイザー取付面(斜線部)の水分、汚れや油分を脱脂剤等で確実に拭き取る。(図1)



アドバイス

- ・取付面の拭き取り作業は必ず行ってください。拭き取りが不十分な場合、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- ・往復の拭き取りは行わず、一定方向に2回以上拭き取りを行ってください。

・ブラケットの取り付け

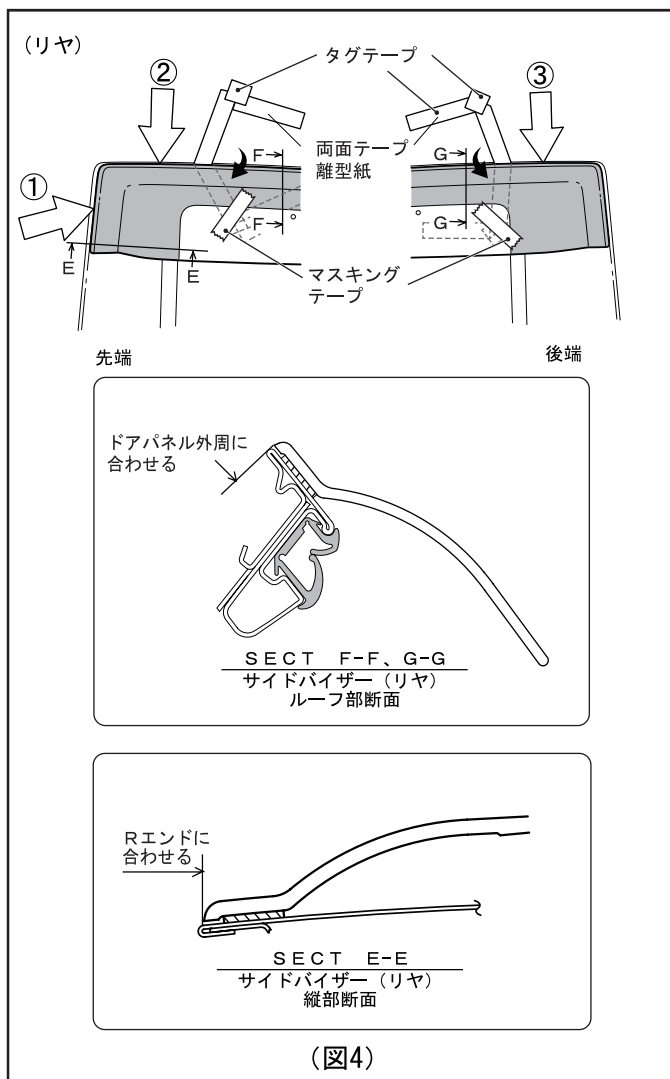
- (1) サイドバイザーを「取付概要」の斜線部にあってがい、ブラケット取付位置の目安をつけ、水性ペンでマーキングする。
- (2) (1) でマーキングした位置に、ガラスランを押さえながらブラケットを差し込む。(図2)

・サイドバイザーの位置決め

- (1) 先端と後端の両面テープ離型紙をタグテープから内側に50mm程剥がし、表面に折り曲げてマスキングテープで固定する。(図3)
但し、08162-52270用は先端の離型紙を取り外しておく。
- (2) (フロント)
後端 (①②) 先端 (③) の順でドアパネル外周に合わせ接着する。(図3)

注意

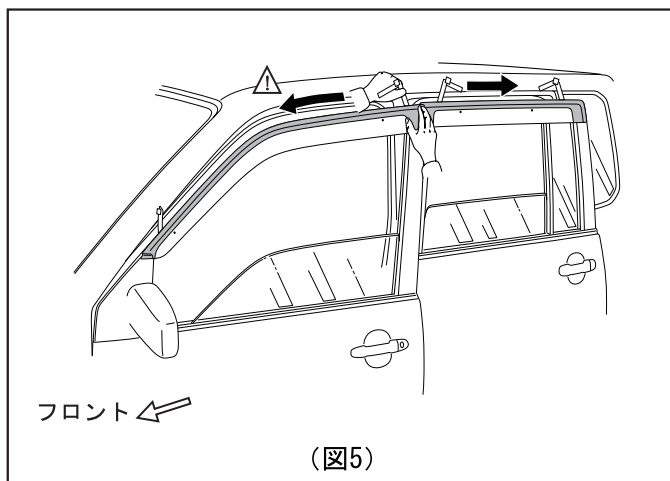
- ・先端裏側のパッキンとミラーベースが確実にラップしていることを確認してください。ラップしていないと、水入りの原因となります。



・サイドバイザーの位置決め

(3) (リヤ)

先端 (①②) 後端 (③) の順でドアパネル外周に合わせ接着する。(図4)

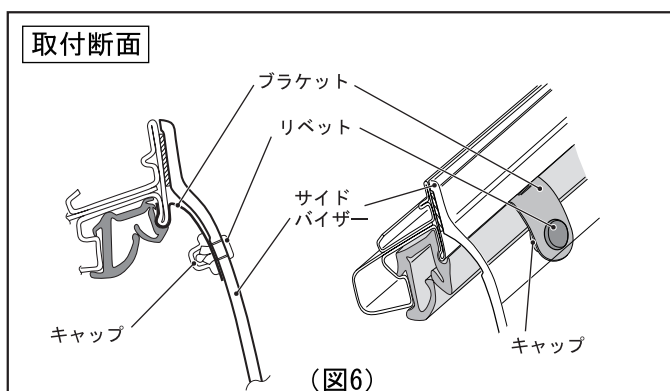


・サイドバイザーの接着

- (1) サイドバイザーの位置決めが確実にされている事を確認する。(図5)
- (2) 両面テープ離型紙がねじれないように剥がし、サイドバイザーを接着する。(図5)

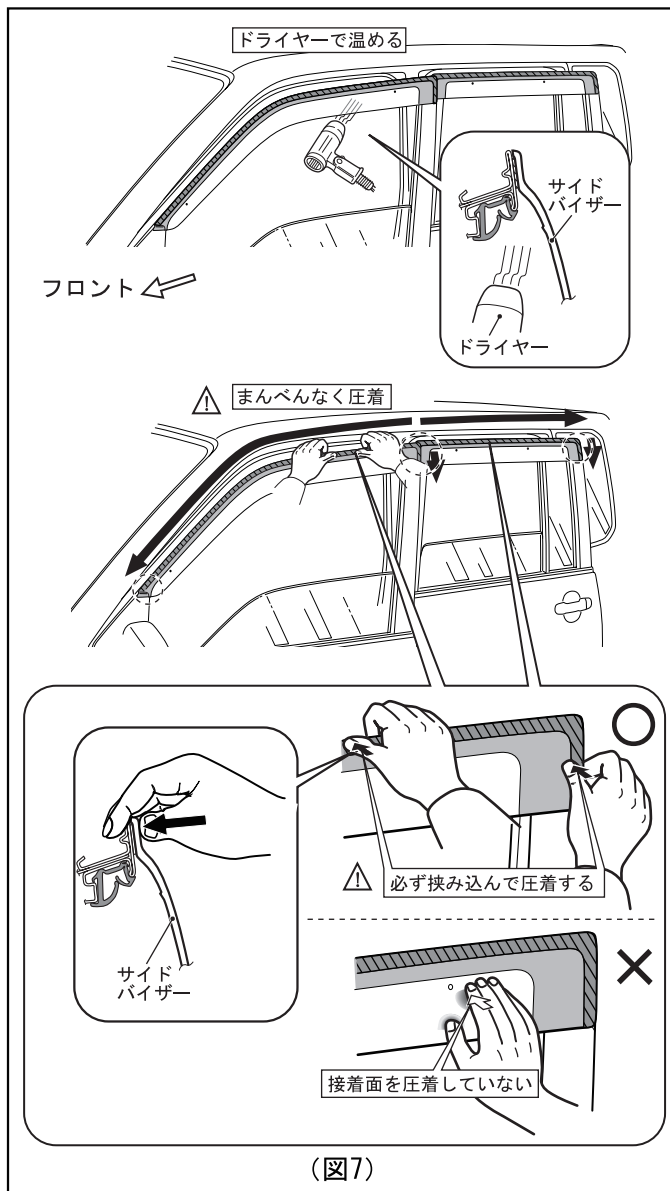
注意

- ・ サイドバイザーを必ずドアパネル外周に合わせながら接着してください。ずれた状態で取り付けますと、車両との干渉、剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- ・ 作業環境 (湿度・湿気) に注意してください。



・ブラケットの固定

- (1) サイドバイザーとブラケットの取付穴を合わせ、リベットとキャップで固定する。(図6)

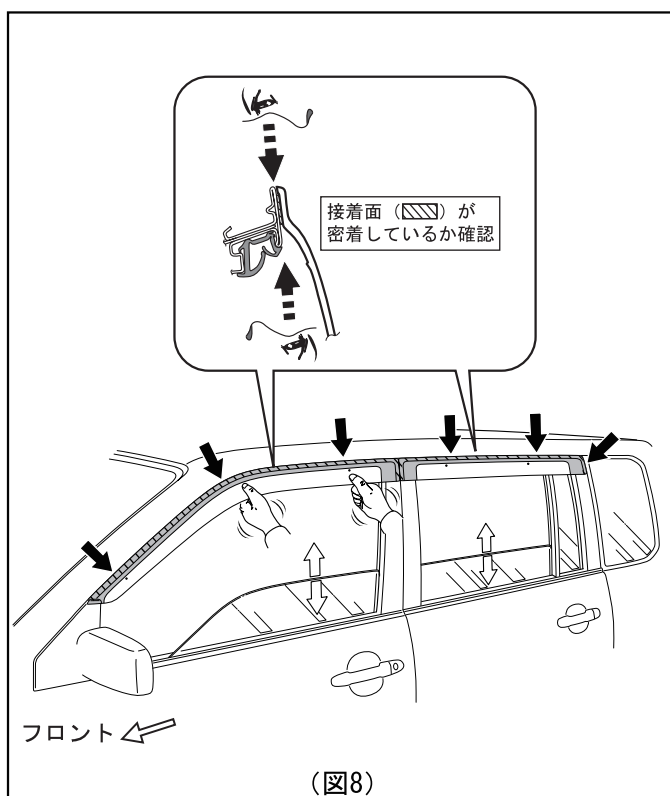


・接着面の加温及び圧着

- (1) 両面テープ接着面(▨部)を、まんべんなくドライヤーで約30秒間、人肌(約40℃)程度に温めた後、手で挟みこむように49N以上の力(少なくとも車両が揺れる程度)で圧着する。(図7)

△ 注意

- ・両面テープ接着面、特に前端や後端(○部)は、確実に圧着してください。圧着不足で浮いた状態の場合、ケガや剥がれ、水入り、異音発生の原因となります。
- ・やけどには十分に注意して作業してください。



・取り付け後の確認

- (1) サイドバイザー接着面全周を矢印◀の方向から見て浮きのない事を確認する。(図8)
- (2) サイドバイザーを軽く手前に引き、確実に取り付いている事を確認する。(図8)

注意

- ・取り付け後20分程度は、雨、水等でぬれないように必ず放置してください。両面テープ剥がれの原因となります。
- (3) ガラスを上下させ、ガラスランの噛み込みが無い事を確認する。(図8)